

2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月11日

上場会社名 株式会社 ヤギ
 コード番号 7460 URL <https://www.yaginet.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 隆夫
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 長戸 隆之

TEL 06-6266-7332

四半期報告書提出予定日 2020年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	52,591	12.4	744	31.0	1,026	17.8	691	43.1
2020年3月期第2四半期	60,056	1.2	1,078	32.4	1,249	18.4	1,215	19.4

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 705百万円 (40.8%) 2020年3月期第2四半期 1,191百万円 (17.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	83.44	
2020年3月期第2四半期	147.03	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	65,672	34,870	52.6
2020年3月期	60,508	34,278	55.9

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 34,516百万円 2020年3月期 33,839百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		24.00		24.00	48.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年 3月期の連結業績予想(2020年 4月 1日～2021年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	106,000	10.9	1,550	34.0	1,500	34.6	800	20.8	96.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P.10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	10,568,000 株	2020年3月期	10,568,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	2,266,036 株	2020年3月期	2,288,036 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	8,286,249 株	2020年3月期2Q	8,267,157 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(会計方針の変更)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、社会・経済活動が大きな制約を受け、雇用情勢や個人消費は総じて弱含みの状態が継続化しております。緊急事態宣言の解除後、徐々に持ち直しの兆しが見られるものの、引き続き感染拡大の影響を注視する必要があると、先行きは極めて不透明な状況と言えます。

このような状況の下、当社グループは3ヵ年の新中期経営計画「MAKE A DREAM, 1+∞」を策定し、「経営体制の高度化」、「事業ポートフォリオの最適化」、「次世代事業の創出」、「サステナビリティの着実な実行」の4つの重点方針を掲げ、経営組織体制の強化、優良取引先との取り組み強化、ブランドビジネスの強化、当社グループとしてのエシカル活動であるYAGIthical（ヤギシカル）の推進といった様々な施策を推進しております。

しかしながら、依然として長引く新型コロナウイルス感染症による市況の停滞感を払拭することは出来ず、当第2四半期連結累計期間の売上高は52,591百万円（前年同期比12.4%減）、営業利益は744百万円（前年同期比31.0%減）、経常利益は1,026百万円（前年同期比17.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は691百万円（前年同期比43.1%減）となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で示しております。

①マテリアル事業

一部資材用途向け原料においては、堅調に推移しました。しかしながら天然繊維・合成繊維の各産地では、新型コロナウイルス感染症の影響から臨時休業となるニット・染工場・加工場が多く見られ、稼働率が低下し活況を欠いた状況が続いております。この結果、売上高は17,091百万円（前年同期比12.5%減）、セグメント利益（経常利益）は116百万円（前年同期比15.6%減）となりました。

②アパレル事業

新型コロナウイルス感染症により、家庭内時間が増えた背景を追い風に、一部通販向け事業において活況が見られたほか、子供服、インナー、ルームウェアやワーク系商材は好調に推移しました。一方、駅ビルや百貨店等に店舗を展開する販売先は、軒並み売れ行きが不調に陥り、苦戦を強いられております。

この結果、売上高は28,115百万円（前年同期比17.3%減）、セグメント利益（経常利益）は1,116百万円（前年同期比15.5%減）となりました。

③ブランド・ライフスタイル事業

ブランド品を扱う事業においては、店舗での売上が伸びず苦戦が続いております。一方で生活資材事業や家庭内の抗菌抗ウイルス商材、化粧用パフといったライフスタイル事業は比較的健闘しました。また機能素材マスクや生活雑貨商材の販売促進も積極的に展開してまいりました。

この結果、売上高は9,307百万円（前年同期比10.7%増）、セグメント利益（経常利益）は126百万円（前年同期は15百万円のセグメント損失）となりました。

④不動産事業

売上高は354百万円（前年同期比0.6%増）、セグメント利益（経常利益）は190百万円（前年同期比6.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ5,093百万円増加し、50,479百万円となりました。これは、現金及び預金が増加したことが主な要因であります。

②固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ70百万円増加し、15,192百万円となりました。これは、投資有価証券が増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ4,555百万円増加し、24,639百万円となりました。これは、短期借入金が増加したことが主な要因であります。

④固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ17百万円増加し、6,162百万円となりました。これは、繰延税金負債が増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ591百万円増加し、34,870百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益が691百万円計上されたことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の当社グループの連結業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響を見通すことが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき、通期連結業績予想及び配当予想を公表することとしました。詳細につきましては本日公表の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,772,156	7,214,375
受取手形及び売掛金	23,695,506	24,721,694
電子記録債権	6,695,344	5,573,468
たな卸資産	8,901,413	10,380,319
その他	1,532,318	2,813,175
貸倒引当金	△210,697	△223,320
流動資産合計	45,386,041	50,479,712
固定資産		
有形固定資産	4,776,345	4,721,299
無形固定資産		
のれん	687,048	597,850
その他	917,678	1,012,142
無形固定資産合計	1,604,726	1,609,993
投資その他の資産		
投資有価証券	5,368,702	5,514,637
その他	4,905,659	4,641,014
貸倒引当金	△1,533,401	△1,294,242
投資その他の資産合計	8,740,960	8,861,409
固定資産合計	15,122,032	15,192,702
資産合計	60,508,074	65,672,415
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,091,294	9,901,848
電子記録債務	1,807,321	1,521,877
短期借入金	790,251	5,879,967
1年内返済予定の長期借入金	2,025,704	1,625,704
未払法人税等	440,043	625,528
賞与引当金	509,983	412,398
その他の引当金	82,287	41,329
その他	4,337,587	4,630,982
流動負債合計	20,084,472	24,639,636
固定負債		
長期借入金	3,619,350	3,613,178
繰延税金負債	80,302	120,463
引当金	227,500	232,500
退職給付に係る負債	1,035,787	1,064,104
その他	1,182,073	1,132,138
固定負債合計	6,145,013	6,162,384
負債合計	26,229,486	30,802,021

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	938,937	955,809
利益剰余金	32,966,819	33,546,556
自己株式	△1,906,084	△1,887,756
株主資本合計	33,087,673	33,702,610
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,035,926	1,213,458
繰延ヘッジ損益	190,544	48,364
為替換算調整勘定	△1,244	△44,101
退職給付に係る調整累計額	△473,570	△403,934
その他の包括利益累計額合計	751,656	813,786
非支配株主持分	439,258	353,997
純資産合計	34,278,587	34,870,393
負債純資産合計	60,508,074	65,672,415

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	60,056,037	52,591,245
売上原価	51,518,156	44,521,917
売上総利益	8,537,881	8,069,328
販売費及び一般管理費	7,459,392	7,325,017
営業利益	1,078,489	744,311
営業外収益		
受取利息	12,090	8,155
受取配当金	89,197	86,435
持分法による投資利益	196,714	111,285
その他	45,914	152,505
営業外収益合計	343,915	358,381
営業外費用		
支払利息	25,382	23,644
売上割引	8,709	6,597
貸倒引当金繰入額	92,860	24,050
為替差損	30,491	—
その他	15,873	22,129
営業外費用合計	173,317	76,422
経常利益	1,249,088	1,026,270
特別利益		
投資有価証券売却益	—	201,941
抱合せ株式消滅差益	399,584	—
特別利益合計	399,584	201,941
特別損失		
貸倒引当金繰入額	—	79,374
特別損失合計	—	79,374
税金等調整前四半期純利益	1,648,672	1,148,836
法人税等	433,135	529,476
四半期純利益	1,215,536	619,360
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	△72,052
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,215,536	691,412

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,215,536	619,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58,802	169,096
繰延ヘッジ損益	11,345	△142,180
為替換算調整勘定	△13,726	△18,550
退職給付に係る調整額	30,954	69,636
持分法適用会社に対する持分相当額	6,309	8,093
その他の包括利益合計	△23,919	86,095
四半期包括利益	1,191,617	705,455
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,191,617	750,182
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△44,727

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,648,672	1,148,836
減価償却費	173,458	171,715
のれん償却額	157,026	89,197
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	100,921	130,909
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△15,751	△101,727
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△50,500	△57,900
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	7,107	5,328
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△37,940	4,618
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△126,528	△129,937
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△30,149	5,000
受取利息及び受取配当金	△101,287	△94,591
支払利息	25,382	23,644
持分法による投資損益 (△は益)	△196,714	△111,285
投資有価証券売却損益 (△は益)	△113	△201,941
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	1,900
固定資産除売却損益 (△は益)	5,175	6,598
抱合せ株式消滅差損益 (△は益)	△399,584	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△789,444	235,068
固定化債権の増減額 (△は増加)	△1,622	△19,047
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,146,039	△1,183,205
前渡金の増減額 (△は増加)	197,528	△1,205,825
仕入債務の増減額 (△は減少)	433,520	△514,179
未払金の増減額 (△は減少)	△37,068	104,317
その他	24,114	117,134
小計	△159,838	△1,575,368
利息及び配当金の受取額	105,574	90,651
利息の支払額	△25,784	△23,899
法人税等の支払額	△665,627	△426,603
営業活動によるキャッシュ・フロー	△745,676	△1,935,220
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△264,438	△72,533
定期預金の払戻による収入	266,517	314,092
有形固定資産の取得による支出	△173,270	△46,800
有形固定資産の売却による収入	25,242	100
無形固定資産の取得による支出	△398,875	△107,746
投資有価証券の取得による支出	△323,012	△48,854
投資有価証券の売却による収入	521	225,567
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	178,711	—
関係会社株式の取得による支出	△111,196	—
関係会社株式の売却による収入	14,000	—
貸付けによる支出	△251,437	△224,333
貸付金の回収による収入	54,032	38,849
その他	—	39,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△983,204	118,141

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,292,732	4,968,057
長期借入金の返済による支出	△12,852	△416,184
非支配株主からの払込みによる収入	430,000	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△570	△923
自己株式の取得による支出	△158	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△5,649
配当金の支払額	△386,378	△197,238
非支配株主への配当金の支払額	—	△24,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,322,774	4,323,164
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,768	△11,569
現金及び現金同等物の期首残高	1,588,125	2,494,517
現金及び現金同等物の期首残高	3,079,194	4,448,929
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	189,260
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	462,129	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,129,449	7,132,706

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症拡大は、経済や企業活動に広範な影響を与える事象であり、現時点で当社グループに及ぼす影響及び新型コロナウイルス感染症の収束時期を予測することは困難ですが、顧客企業、その他外部からの情報等から、当連結会計年度の一定期間にわたり新型コロナウイルス感染症の影響が継続するという一定の仮定に基づいて、当第2四半期連結累計期間の繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	マテリアル 事業	アパレル 事業	ブランド・ ライフスタイル事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	17,980,563	33,502,563	8,337,577	235,333	60,056,037	—	60,056,037
セグメント間 の内部売上高 または振替高	1,562,690	487,915	69,203	117,042	2,236,852	△2,236,852	—
計	19,543,254	33,990,478	8,406,781	352,376	62,292,890	△2,236,852	60,056,037
セグメント利 益または損失 (△)	137,831	1,321,402	△15,900	202,449	1,645,783	△396,695	1,249,088

(注) 1. セグメント利益または損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益または損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	マテリアル 事業	アパレル 事業	ブランド・ ライフスタイル事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への 売上高	15,590,981	27,779,661	8,980,236	240,366	52,591,245	—	52,591,245
セグメント間 の内部売上高 または振替高	1,500,972	335,457	327,189	114,194	2,277,812	△2,277,812	—
計	17,091,953	28,115,118	9,307,425	354,560	54,869,058	△2,277,812	52,591,245
セグメント 利益	116,388	1,116,716	126,387	190,355	1,549,847	△523,577	1,026,270

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間取引消去等が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. 報告セグメントのセグメント利益または損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の単一セグメントから、「マテリアル事業」、「アパレル事業」、「ブランド・ライフスタイル事業」、「不動産事業」の4つのセグメントに区分いたしました。これは、2020年5月13日に公表いたしました「中期経営計画2023 MAKE A DREAM, 1+∞」の重要施策の1つである「経営体制の高度化」に対応するため、当社グループの事業を4つのセグメントに分け、経営組織体制の強化と意思決定の迅速化を図っております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

変更後の報告セグメントに属する主要な製品サービスは以下のとおりであります。

報告セグメント	主要な製品サービス
マテリアル事業	原料（糸）及びテキスタイルの製造販売
アパレル事業	繊維二次製品のOEM/ODM事業
ブランド・ライフスタイル事業	自社ブランドの卸・小売、生活資材・寝装品・生活雑貨の製造販売
不動産事業	不動産賃貸事業

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。